

東大入試で学ぶ日本史

平成30年度も引き続き「土曜市民講座-東大入試で学ぶ日本史-」（通算第4期）を開講します。



昨年度の様子

東大の日本史の入試問題には、

- 1 教科書に書かれていないものはできません。
- 2 示される資料に過不足はありません。
- 3 「歴史の本質をとらえなさい」という、メッセージが込められています。

解いていて楽しいです。くやしいけど、「さすがは東大！」です。

成人の皆さん、もう一度、高校で学んでみませんか。
学生の皆さん、歴史の本質を感じてみませんか。
一緒に東大の問題を解いてみましょう。



- 1 講師 野澤道生(本校教員)
著書『教科書一冊で解ける東大日本史』(光文社新書/2017年)
『やりなおし高校日本史』(ちくま新書/2018年)

- 2 日時と講座内容 **午後1時より約2時間**

実施日	時代	タイトル (出題年度)
6月23日	古代	第1講 8世紀の朝廷、貨幣政策に挑む！(2007年度第1問) - 蓄銭叙位令の顛末 -
7月14日	中世	第2講 寺を建てる白河、流される法然、橋を架ける叡尊(2012年度第2問) - 院政期から鎌倉時代初期の仏教の動向 -
10月6日	近世	第3講 異国船の撃退に防備は不要！？(2018年度第3問) - 無二念打払令の本当の目的 -
11月23日 (金・祝日)	近代	第4講 昨日の敵は今日の友(2002年度第3問) - 明治後期から大正時代の日露関係 -
2月16日	近現代	第5講 条約改正と敗戦は、国民精神に何を求めたのか(2018年度第4問) - 実現しなかった“新”教育勅語 -

- 3 参加資格 歴史を学びたいと思う人に**年齢制限はありません。どなたでも参加できます。**

- 4 参加料 無料(資料等はこちらで用意します。)

<お問い合わせ先>

〒791-8016 愛媛県松山市久万ノ台 1485 番地の 4
愛媛県立松山西中等教育学校 「土曜市民講座」 係
TEL. 089-922-8931 FAX. 089-923-3703

※ 事前に資料(会場図を含む)を送付いたします。参加を御希望の方は必ず御連絡ください。